



発行所

〒921-8116

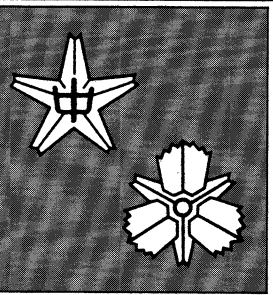
金沢市泉野出町3丁目10-10
石川県立金沢泉丘高校内
一泉同窓会

電話 (076) 242-0211

FAX (076) 242-0211

2000.5.31.発行

E-mail: issen.knz@hotmail.com



平成11年度一泉同窓会総会 川北篤会長から小倉周一郎新会長へ

役員交代

平成11年度の一泉同窓会の総会と懇親会は10月15日午後6時から、ホテル日航金沢で行われ、順調な議事進行と盛大かつ和やかな歓談の場となった。

川北篤会長(一中55期・一高)の挨拶、中山修校長の母校近況報告、正村事務局長の一泉同窓会・一泉基金収支決算と事業等経過報告、監査報告がなされ、いずれも満場拍手で可決承認された。

当日の参加者は、近年の平均400人をはるかに上回る655名(申し込み702名)という大人数を記録し、金沢最大の宴会スペース(テーブル方式)を誇る同ホテルでもまれな大規模な集いとなった。

報告審議の最重要事項は、任期満了による川北執行部の退任と新執行部の選出。新会長には泉丘7期の小倉周一郎氏が満場一致で選出された。

平成7年以来2期4年の川北執行部は在任中、平成10年の泉丘創立50周年や、通信制課程創立50周年など、節目を飾る記念事業に足跡を残し、次の小倉新執行部へとバトンタッチした。

クラシックな演出・懇親会

引き続き懇親会は、灯りを消した会場に、プロのシャンソン歌手・井関真人氏とピアニスト吉川正夫氏の演奏と歌声が流れる華やかな雰囲気包まれた。出席者の最長老・福田尚造氏(一中40期)の乾杯音頭で開宴。

北山吉明氏(泉丘18期)のカンツオーネ、中田佳珠氏(泉丘31期)のピアノ、続いて東海林也令子氏(泉丘18期)のピアノ、大久保秋子氏のバイオリン、細川文氏(泉丘43期)のチェロの三重奏という華麗なアトラクションとなった。

この三重奏は好評で、後日事務局へ「従来その例が全くないクラシック、それも小生が、器楽の形態でもっとも好きなピアノ三重奏、そしてこれ



以上になくくらい好きなシューベルトのピアノ三重奏、そしてこの作品の中でも特に美しい第一楽章。耳と心を天国の様に楽しみました。」との便りがあり、700人にせまる大宴会の中でのクラシック音楽の効果も大きかった。

懇談はいつまでもつきなかつたが例年のごとく、全員が肩を組み合つての校歌・応援歌の合唱に、同窓会の雰囲気は一段と高まった。小倉新会長が閉会の挨拶。一泉同窓会の益々の発展と会員の健勝を祈念してめでたく解散となった。

11年度幹事期の18、19、27、37期の皆様、ご苦労様でした。2000(平成12)年は10月15日(日)、金沢東急ホテル(金沢市香林坊)で開催の予定。幹事期は泉丘19、20、28、38期の方々。

厳粛に物故者慰霊祭

10月15日は朝から小雨がちで、午後3時からの物故者慰霊祭は、やむをえず校舎玄関ドーム下で巖霜碑を遙拝しつつ厳粛に行われた。司祭の神主は一中時代以来石浦神社の長谷宮司をお願いしている。参加者は川北篤会長、中山修校長、3人の教頭、一中OB(45期、46期、52期)と、泉丘OBの幹事期・副幹事期関係者ら20名。今はなき諸先輩の霊に合掌し、新しい一歩を誓った。

一泉同窓会新役員の紹介

会 長 小倉周一郎 (泉丘7期)

副会長

普神 貴行 (一中56・泉丘2期)

水谷 昭 (泉丘7期) 蔵田 武男 (泉丘9期)

吉村外茂勝 (泉丘11期) 浅田 恒二 (泉丘12期)

荒磯 千舟 (泉丘18期) 多田 拓也 (泉丘25期)

村本喜和子 (通信28期)

監 事

奥田 徹 (泉丘6期) 笠置 研一 (泉丘11期)

相談役

荒川 宏 (一中45期) 越馬 平治 (一中49期)

米谷 半平 (一中50期) 宮 太郎 (一中51期)

渋谷 亮治 (一中54期) 川北 篤 (一中55期)

事務局長

正村 健三 (一中58・泉丘4期)



同窓会事業と報告

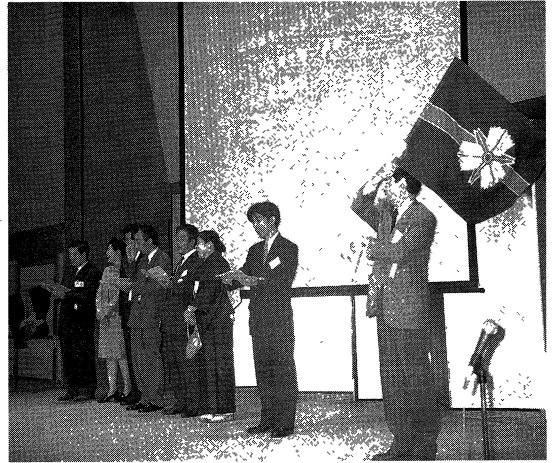
★平成11年度事業報告

- 4/3 代表委員会
- 5/1 同窓会機関紙「一泉」27号発行
- 5/6-11 桜美会小品展
- 6/5 関西一泉同窓会総会
- 9/1 一泉行列
- 10/15 一泉同窓会総会・物故者慰霊祭
- 10/21-26 桜美会展
- 11/5 関東一泉同窓会総会
- 12/6-20 桜美会スケッチ小品展
- 3/21 本多公園桜章校跡地碑副碑設置
一泉同窓生住所職業調査 (12,488名)

★平成12年度事業計画

- 5/4-9 桜美会小品展
- 5/6 同窓会機関紙「一泉」28号発行
- 6/3 関西一泉同窓会総会
- 9/1 一泉行列
- 10/15 一泉同窓会総会・物故者慰霊祭
- 10/21-22 スケッチ小旅行 (近江路)
- 10/27 関東一泉同窓会総会
一泉同窓生住所職業調査 (12,000名)
- 11/15-20 桜美会展 (名鉄丸越)

“一泉”のきずなと友情を新たに 平成11年度関東一泉同窓会総会



関東一泉同窓会総会は例年のごとく11月の第一金曜日6日の午後6時半から、サンケイ会館ホールで開催された。多年にわたって日本の製紙業界のリーダーであり、近來はエッセイストとしてとみに名が高い河毛二郎会長 (一中43期) の挨拶。急用のため止むを得ず欠席の小倉周一郎 (泉丘7期) 一泉同窓会新会長に代わって、水谷昭副会長 (泉丘7期) が就任披露の元氣な挨拶をした。川北篤 (一中55期・一高) 前会長からは4年間の在任の報告と協力御礼の言葉が、中山修校長 (泉丘10期) からは学校の現況、特に好成绩の進学や、活発な水泳部・陸上部・囲碁将棋部などの活動状況の報告があった。

懇親会は、例年のごとく移動自由な立食パーティで水を得た魚のごとくテーブルからテーブルへ回る人も多い。企業の中核で働いている人が多いのだろう。アトラクションはシャンソンとビンゴゲームで大いに盛りあがった。金沢と東京でよくもこんなに集めたと思われる程たくさんの景品の山で、ビンゴで上がれなかった者も出口で景品を頂き、うれしい解散であった。幹事期の20期大変にご苦労さまでした。 (正村記)

